

◆①分野別獣医師の仕事内容



1.産業動物診療

家畜や家きん（産業動物）の診療に従事。

※家きんとは、その肉・卵・羽毛などを利用するために飼育する鳥の総称。または野生の鳥を人間の生活に役立てるために品種改良を施し飼育しているものをいう。

2.公務員獣医師

家畜伝染病の「防疫」、食肉等の安全の確保（食肉検査）、
食品衛生監視・指導、狂犬病等の予防、動物愛護などに従事。

3.小動物診療



犬、猫等のペットの診療に従事。



4.その他の分野

大学の教員、動物用・人体用医薬品の開発、海外技術協力などに従事。

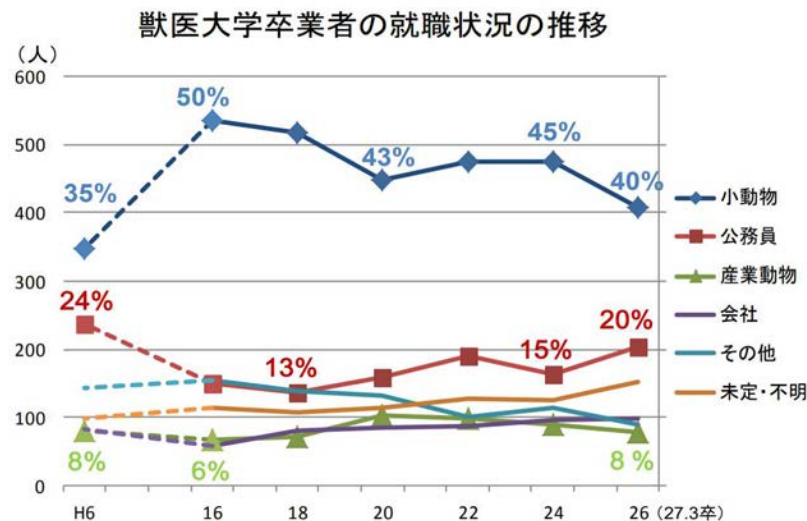
◆②分野別獣医師の数(日本全体)[平成26年] <農林水産省調べ>

		(単位：人)	(%)	
 活動獣医師 	1.産業動物診療	4,317	11.0	
	2.公務員	農林水産分野	3,433	8.8
		公衆衛生分野	5,518	14.1
		その他	505	1.3
	3.小動物診療	15,205	38.9	
	4.その他の分野	5,570	14.2	
小計		34,548	88.4	
獣医事に従事しない者（無職含む）		4,550	11.6	
合計		39,098	100.0	

こうした現状に対して



◆獣医大学卒業者の就職状況は・・・



獣医大学卒業生の進路は、小動物診療分野で減少傾向が見られるが、産業動物診療分野はまだ少ない。



どうしたら産業動物診療分野の獣医師が増えるのか？

山口ゆう子の考察は・・・

- ① 大学入試の在り方を考える。
⇒N大学の場合、「公募制推進枠」と「**公募制関連産業後継者推薦**」がある。問題視したいのは後者。なぜなら、要件に獣医師の後継者（父母または祖父母のいずれかが獣医師の資格を有し開業している）であること。**普通に考えれば、こういった後継者が産業動物診療分野には進まないのではないのでしょうか。**
おかしいとはおもいませんか！

つづきは裏面へ

②都道府県計画を立て、獣医師の確保目標を作ろう。

⇒高知県の場合は、「県内の獣医師を目指す高校生を募集」し県選考によりA大学に推薦する。A大学に合格すれば、高校3年次に1,452,740円、大学1～6年次の6年間月額120,000円修学資金の貸与ができる。
また、高知県で獣医師職員として9年間従事した場合返済が全額免除される。



③ライフステージに応じた活躍の支援をしよう。

⇒学生への情報提供

将来の就業先について考える機会を提供するセミナーや獣医師が働く診療現場等の見学を実施。

⇒女性獣医師等のスキルアップ 職場復帰・再就職に当たって、最新の知識の習得や技術の向上を図るため研修を実施。



④都道府県の行政間で研修制度を作ろう。

⇒公務員獣医師は、一度も動物に触らないでいる人もいる。現場で体験をし、実務に役立てる。

山口ゆう子は注目します。

◆獣医師のうち、20～30歳では、女性の獣医師が増加しており、約半数近くしめている。

◆結婚や出産を理由に離職

◆長期離職による技術力の不安等に再就職をためらう方の存在がある。

女性獣医師の約6%が無職

◆年代別(20～50歳代)の獣医師数

	届出者 総数	無職			
		うち女性	うち女性	うち男性	
20代	3,638	1,659	163	63	
30代	8,770	4,191	378	73	
40代	8,439	3,132	196	17	
50代	8,216	1,594	157	59	
合計	29,063	10,576	894	212	

【農林水産省調べ（H26年12月末現在）】

◆神奈川県庁の獣医師免許を持った公務員(職員)はどれくらいの数なのか？

●平成29年7月1日現在⇒210名（内女性113名）。

●分野別にみると農林水産分野より公衆衛生分野が多く、保健福祉事務所や食肉衛生検査所に多く配属されている。

◆神奈川県の獣医療体制の整備はどうなっているのか？

●国（農林水産大臣）は、平成22年8月に基本方針を公表している。

●その基本方針に即して、神奈川県も具体的な目標を策定。



⇒「神奈川県における獣医療を提供する体制の整備を図るための計画書」を策定。

しかし・・・

計画年度は「平成23年度～平成32年度」となっており、県のHPにて公開されている。一般にこういった計画は、中間点で見直し県民に公表し理解を得るのが常道です。しかし、課内業務に位置づけられているので、それはしていない・・・との事。「山口ゆう子」はおかしいと考えます。HPで公開しているのなら、県民の理解を得るためにも「見える化」が必要ではないでしょうか！！国が地方の獣医療政策の実態を把握できるのか？



山口ゆう子

神奈川県会議員
都筑区選出

- 文教常任委員会
- 三期目
- 都筑区選出
- 岡山県生まれ



事務所
〒224-0041
横浜市都筑区仲町台1-23-13
TEL:045-948-3465
PCアドレス
:change@yuko-yamaguchi.com
iPadアドレス
:y-yuko@i.softbank.jp



これが、現実です。

これでいいわけない!?